

Cコンパイラとエディタ

- Cコンパイラのインストール
- エディタの設定

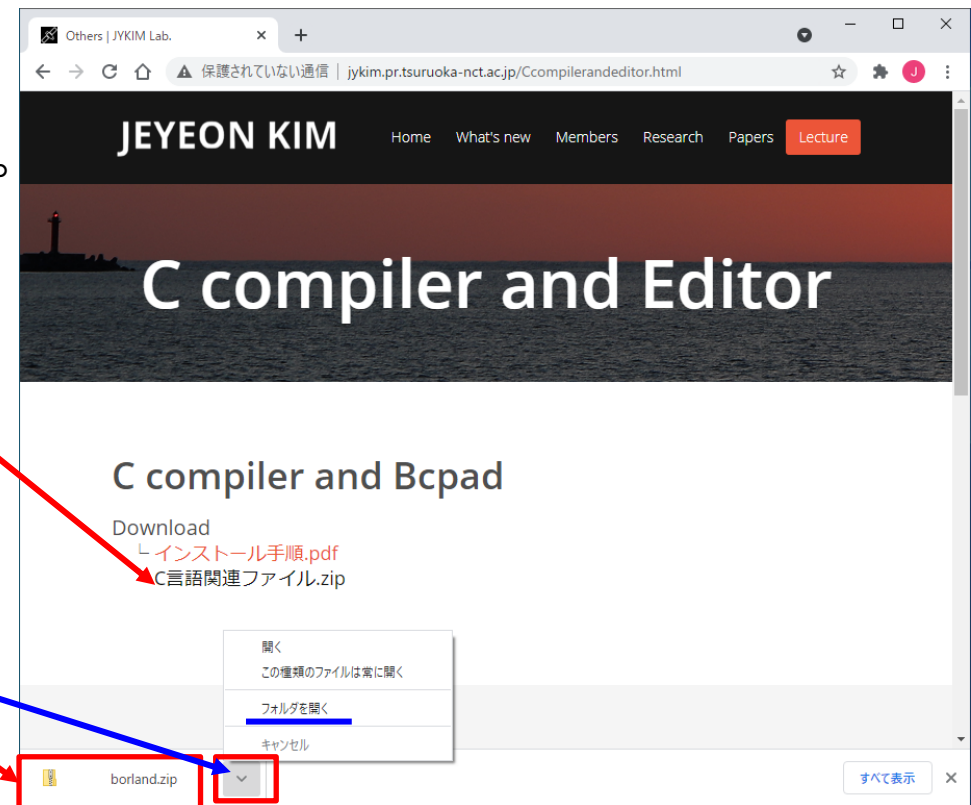
Cコンパイラのインストール

- 授業で使うプログラムを実行するためには**コンパイラ**と**エディタ**が必要
- Cコンパイラのインストールする前に確認
 - 圧縮ファイルを解凍するソフトが必要
- Lhaplusをインストール(下記のアドレスからダウンロード)
 - <https://forest.watch.impress.co.jp/library/software/lhaplus/>
 - Lhaplusをインストール後には圧縮ファイルをダブルクリックすると自動的に解凍してくれる

Cコンパイラのインストール

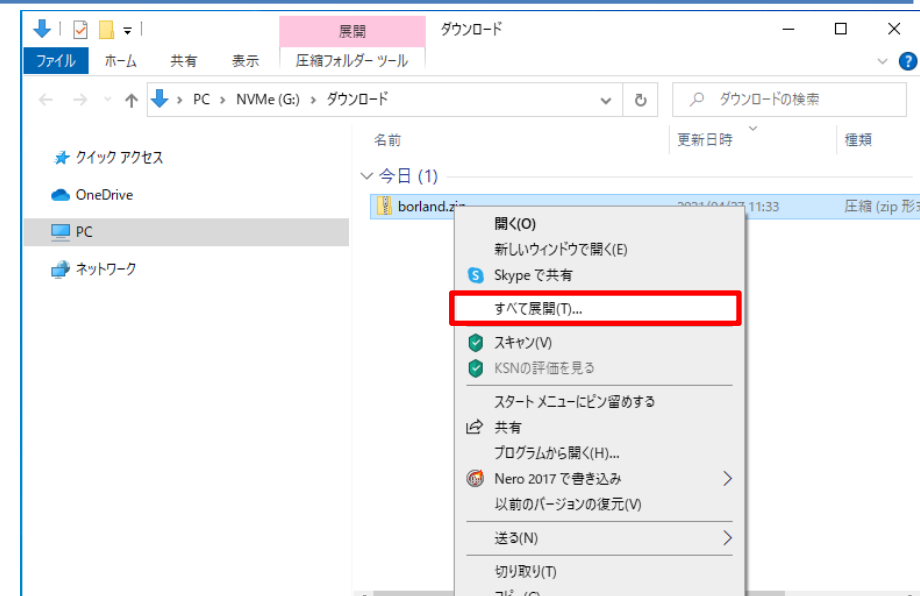
■ Cコンパイラのインストール手順

- <http://jykim.pr.tsuruoka-nct.ac.jp/Ccompilerandeditor.html>の一番下に「Cコンパイラとエディタ」がある。
- **C compiler and bcpad** をクリックすると右の図のように表示される。
- **02. C言語関連ファイル** をクリックすると
- **borland.zip** がダウンロードされる
- ここをクリックしてフォルダを開くを選択

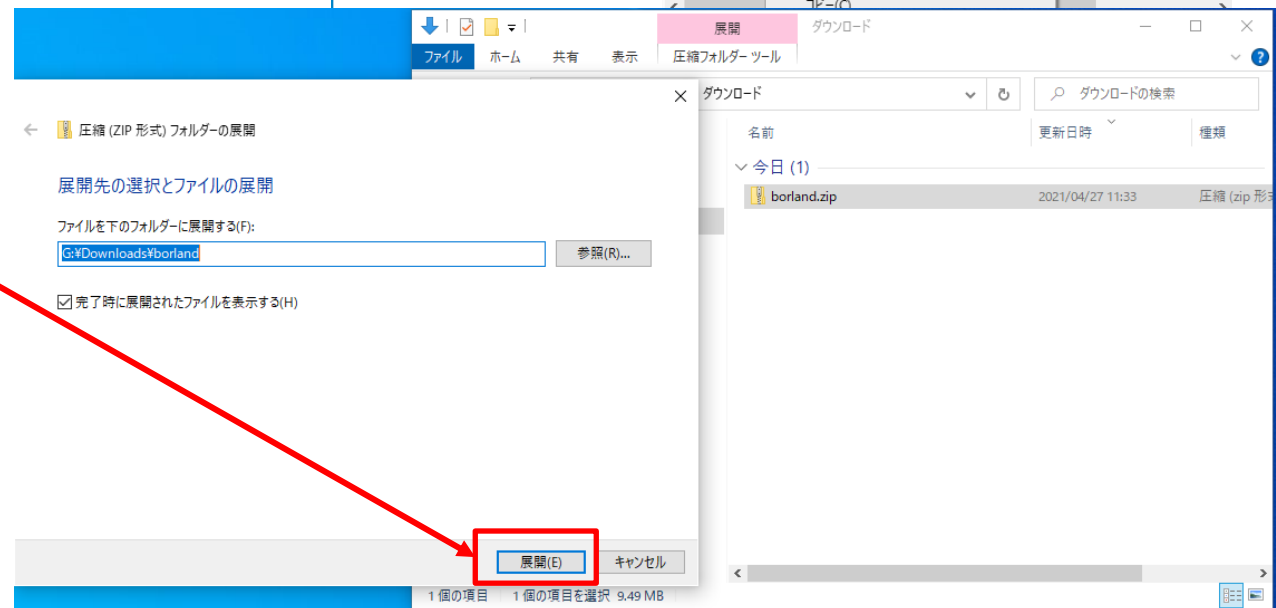


Cコンパイラのインストール

- 右の図のようにマウスをborland.zipの上において右クリックし、**すべて展開**をクリックする。

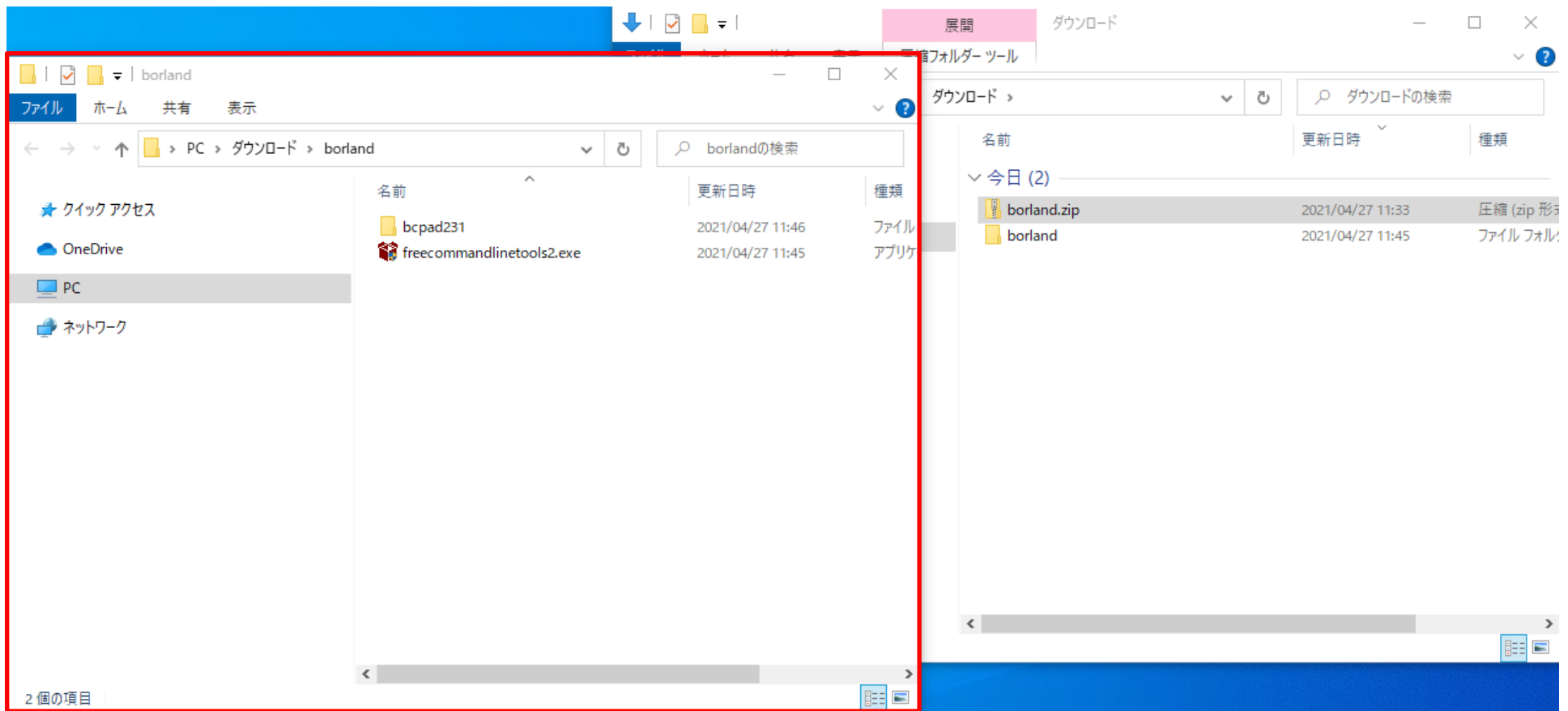


- **展開**をクリック



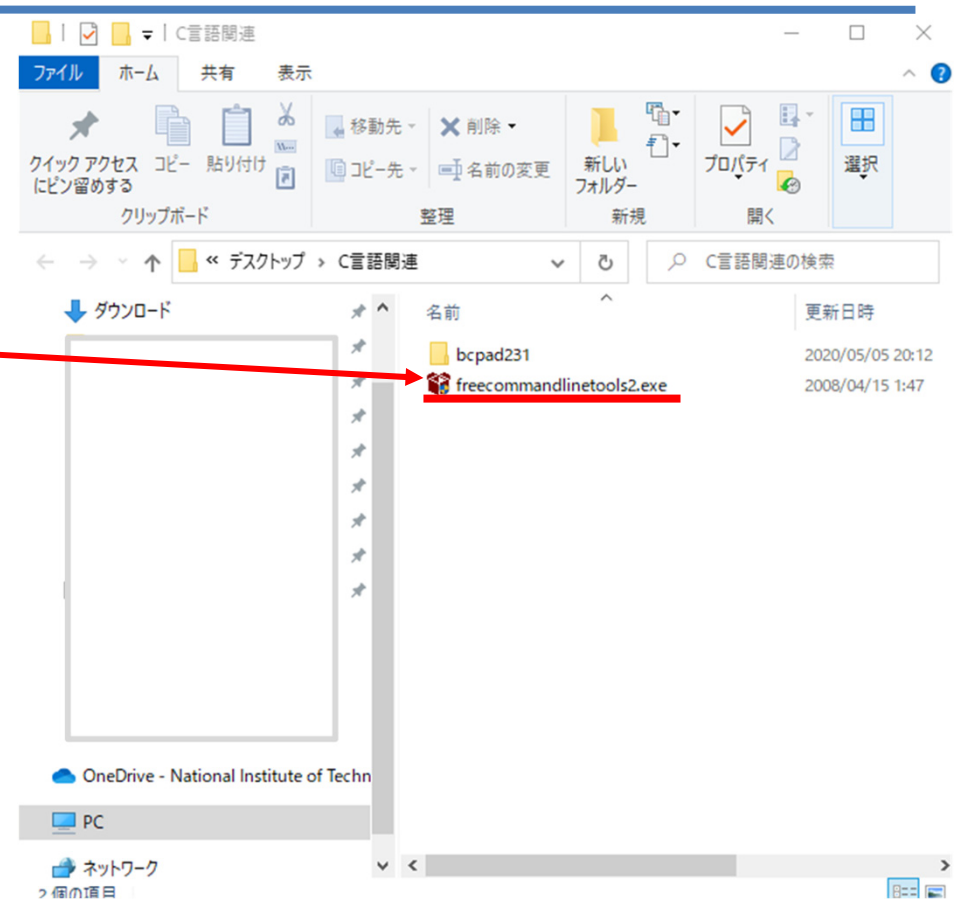
Cコンパイラのインストール

- 新しいエクスプローラーが現れる



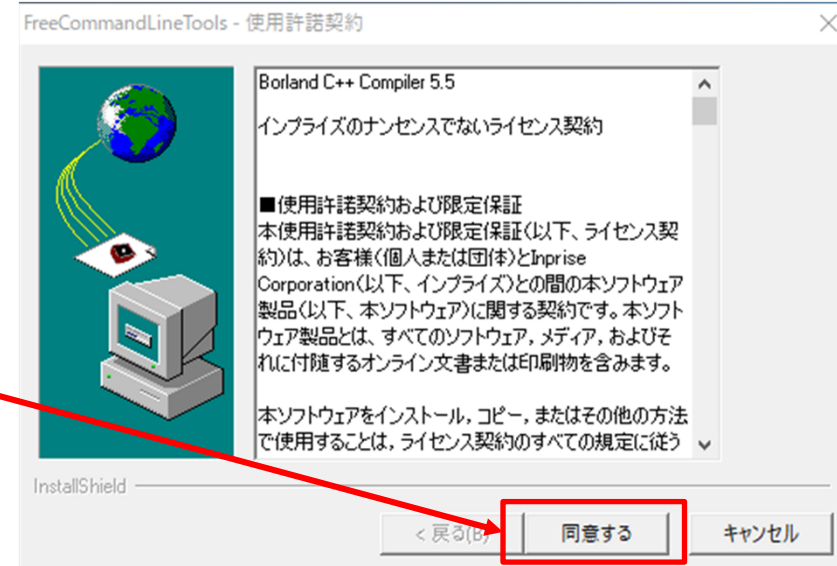
Cコンパイラのインストール

- エクスプローラーは右の図のようになる
- **freecommandlinetools2.exe** をダブルクリックする
- 警告が出るが、「はい」をクリックする

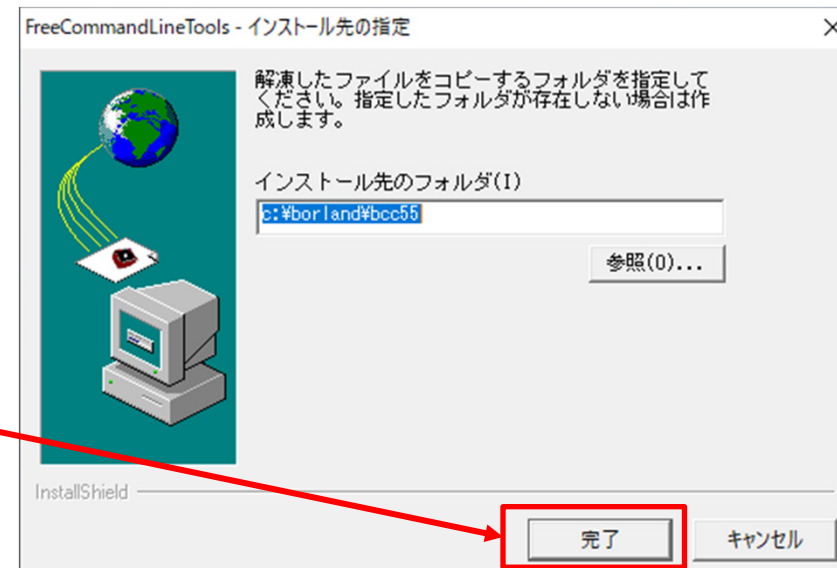


Cコンパイラのインストール

- 右の図のようにポップアップが出る。
- **同意する** をクリック

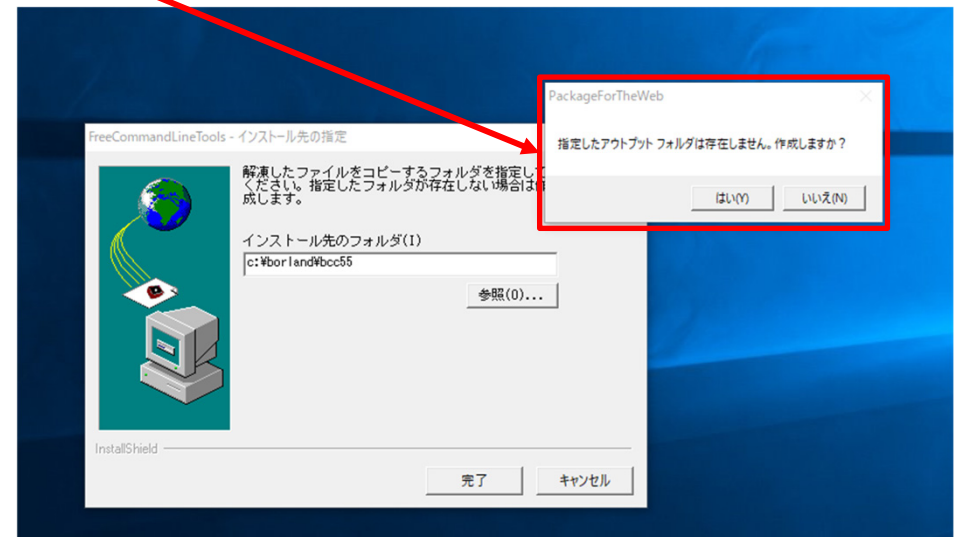


- 次に右の図のようになる
- **完了** をクリック



Cコンパイラのインストール

- 「指定したアウトプットフォルダは存在しません。作成しますか？」というメッセージが出る。
- 「はい」をクリックするとインストールを行う。
- インストール完了
- 注意
 - すでにコンパイラをインストールした学生は上記のメッセージは出ない



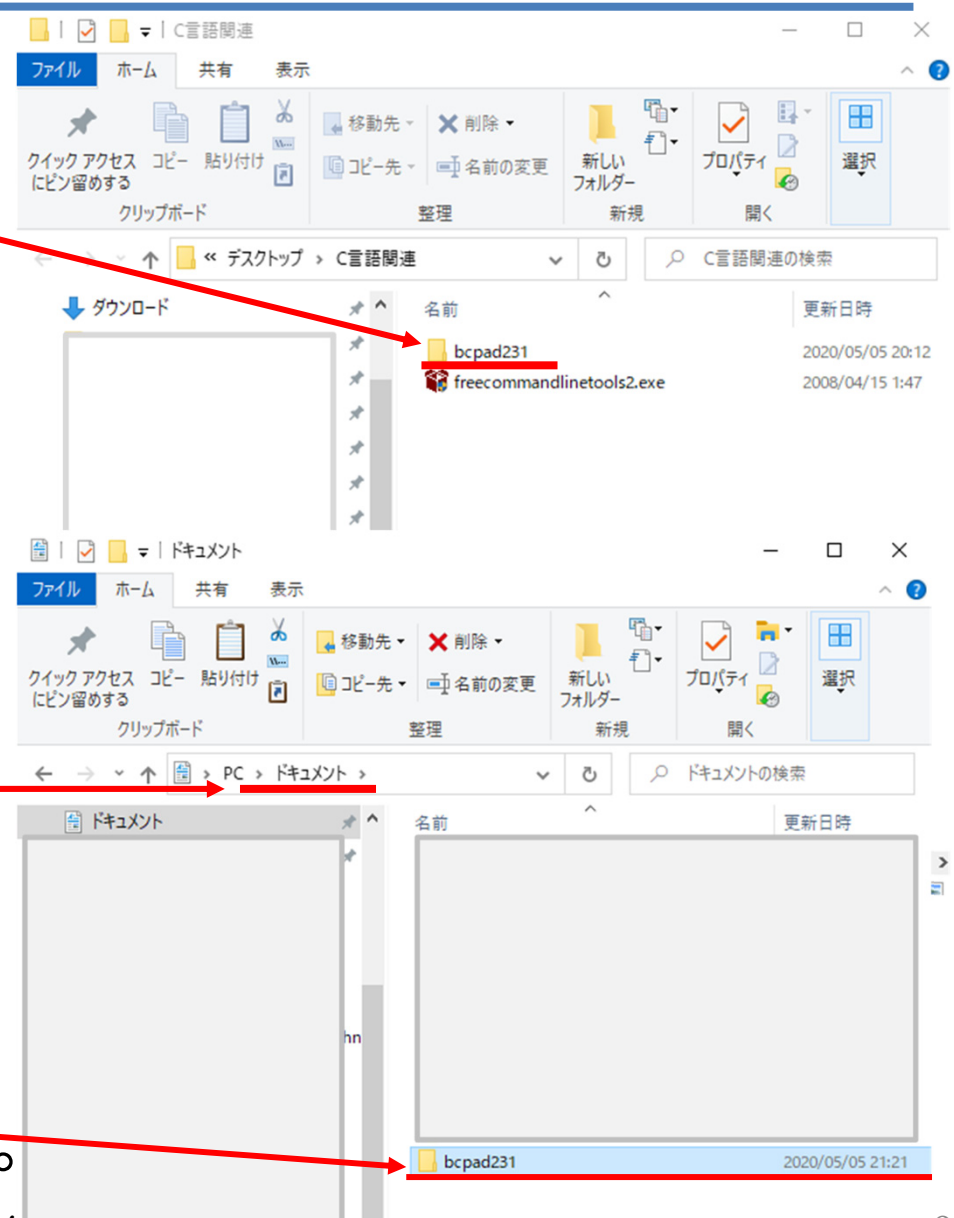
エディタの設定

- **bcpad231**のフォルダをドキュメントフォルダに移動させる。

- まず、**bcpad231**のフォルダの上にマウスを置いて右クリックし、コピーする。

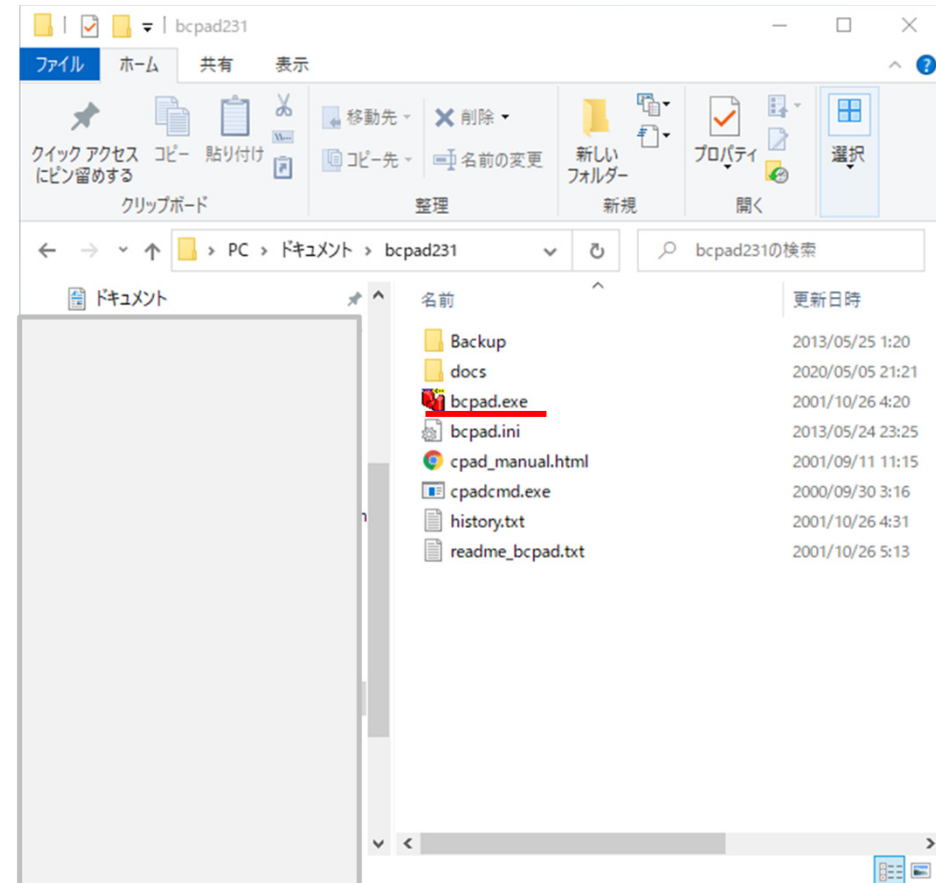
- **ドキュメントのフォルダ**へ移動し、マウスを右クリックし、「貼り付け」する。

- 右図のようにコピーされる。



エディタの設定

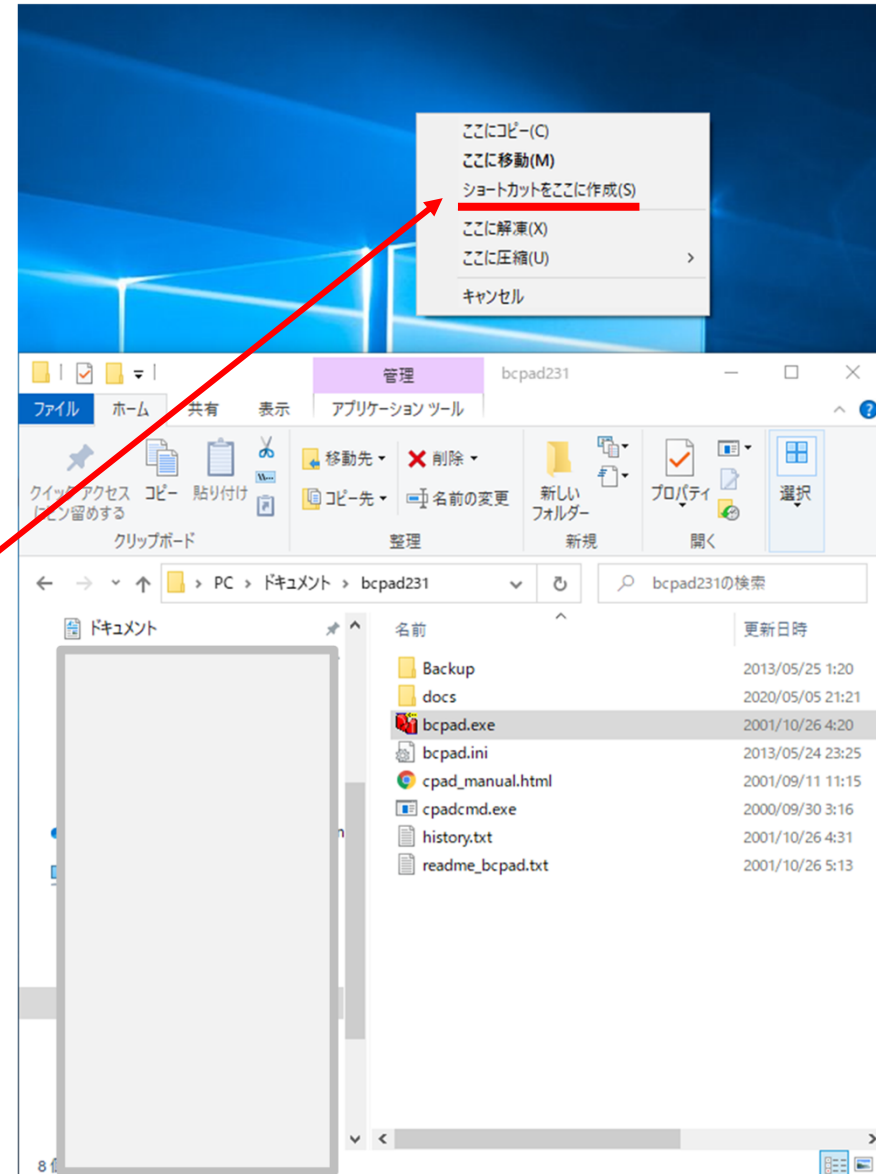
- bcpad231のショートカットをデスクトップに作成する。
- bcpad231のフォルダをダブルクリックすると右の図になる。



エディタの設定

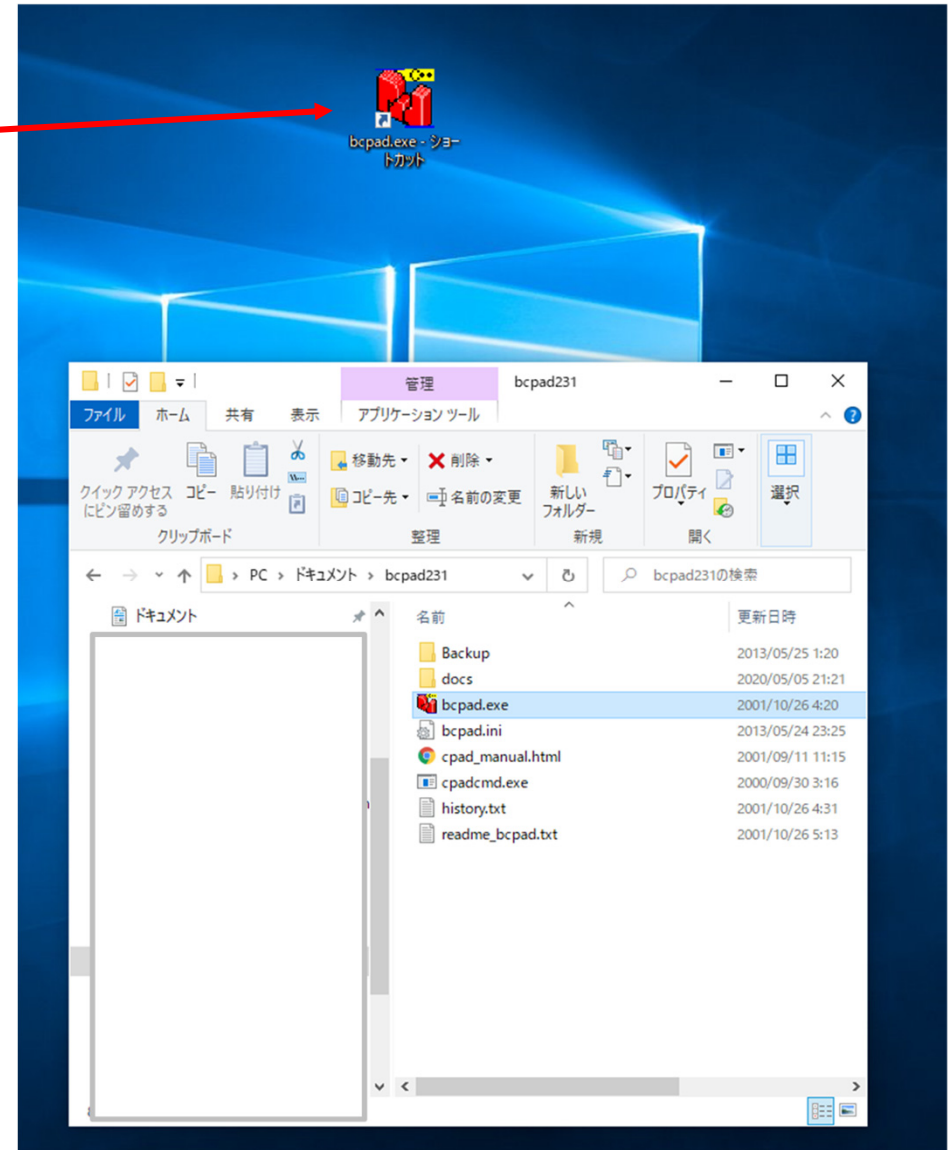
- bcpad231.exeにマウスを置いて、右クリックしたまま、ドラッグして、デスクトップ画面に移動して、マウスボタンをはなすと右の図のようになる。

- ショートカットをここに作成(S)を左クリックする。



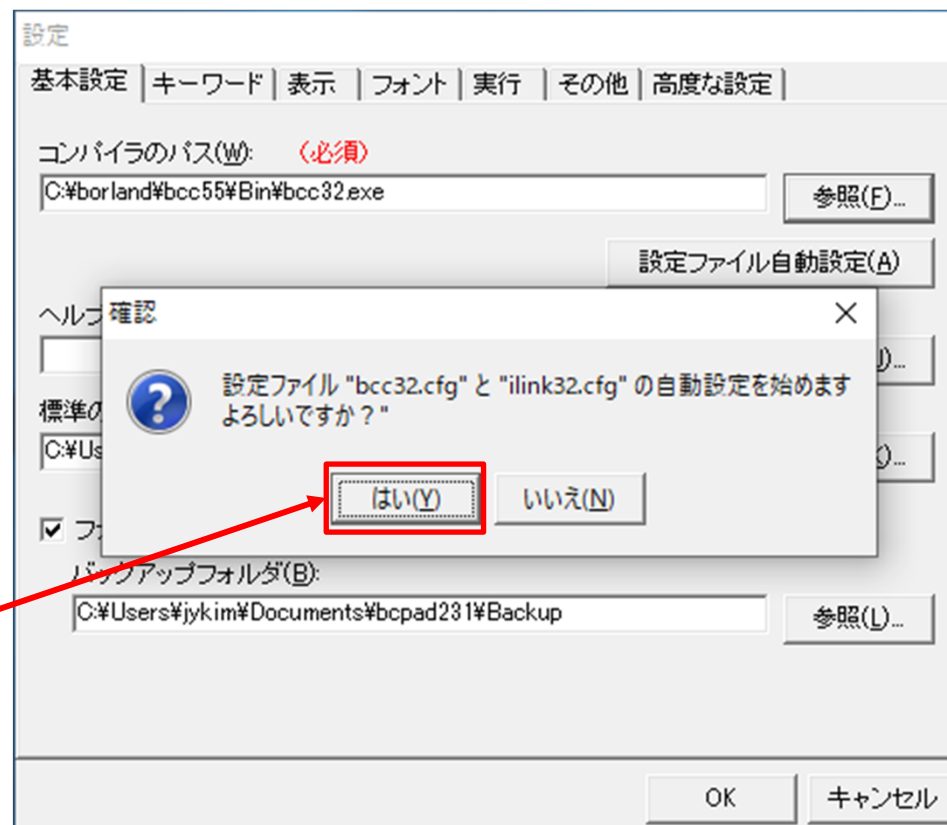
エディタの設定

- 右の図のように **bcpad.exe** のショートカットが作成される。
- 次に、bcpadの設定を行う。ショートカットをダブルクリックする。

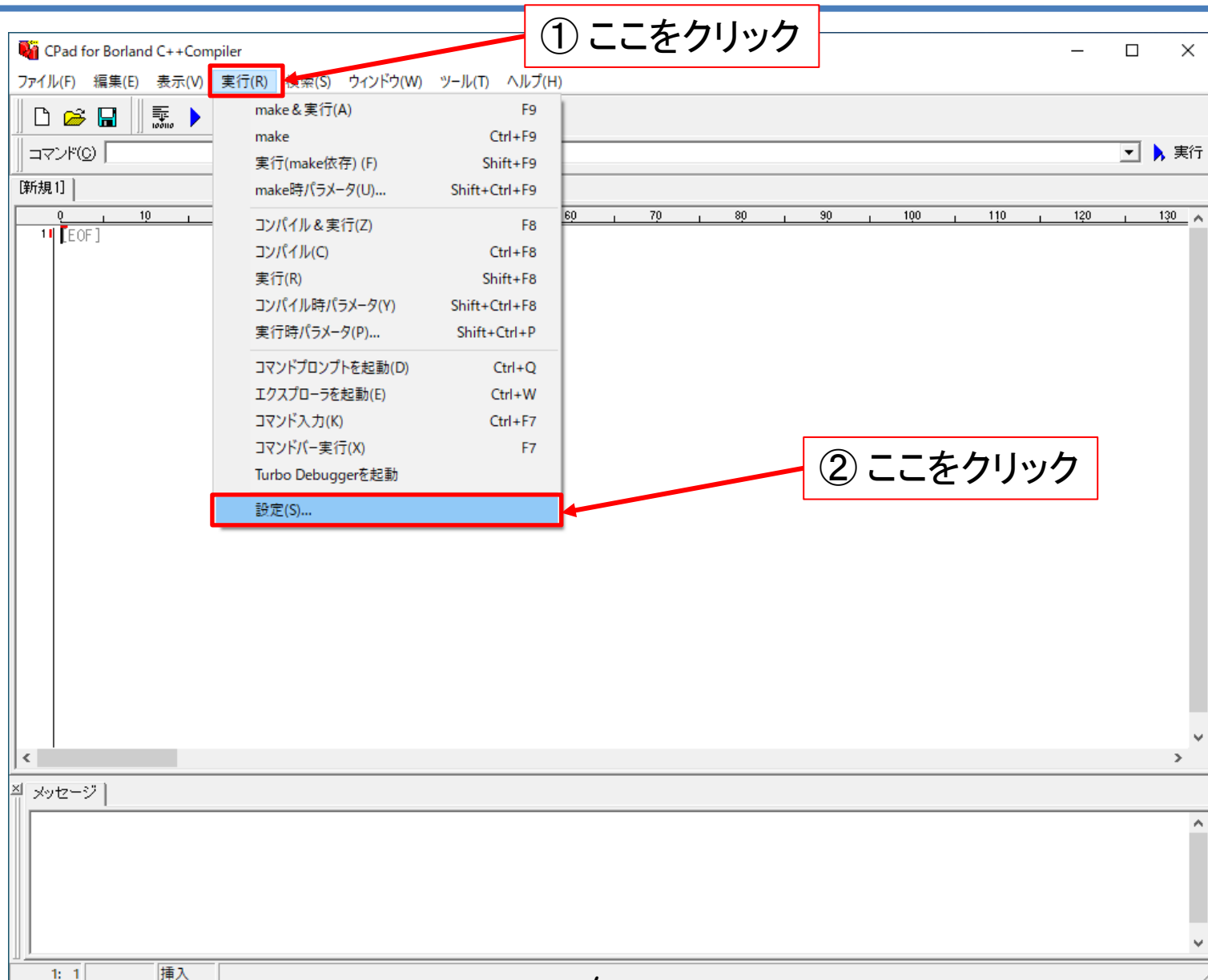


bcpadの設定

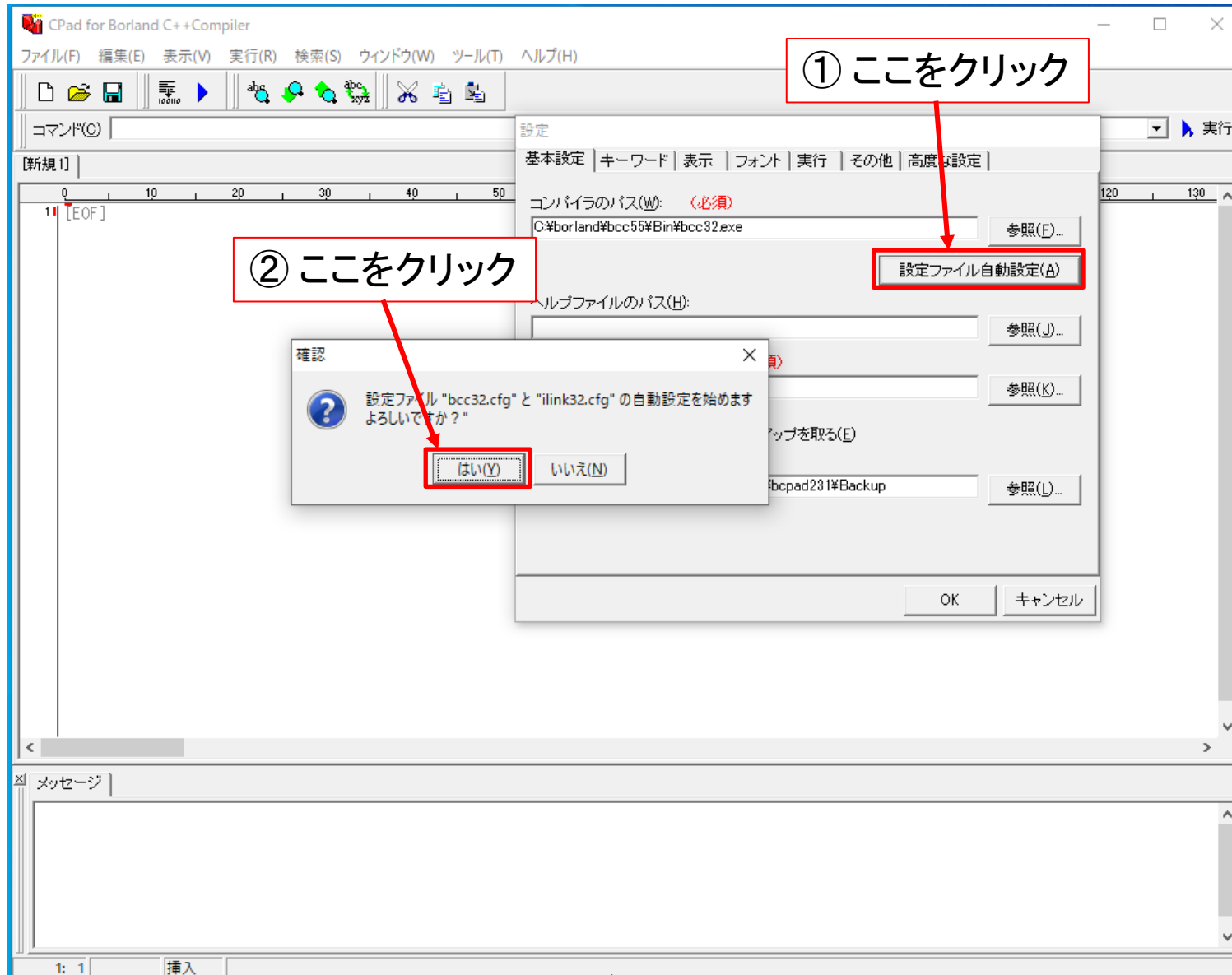
- ショートカットをダブルクリックすると右の図のように設定画面が出る。
- 右の画面が出ない場合は次のページをご覧ください。
- 「はい」をクリック



bcpadの設定(1)

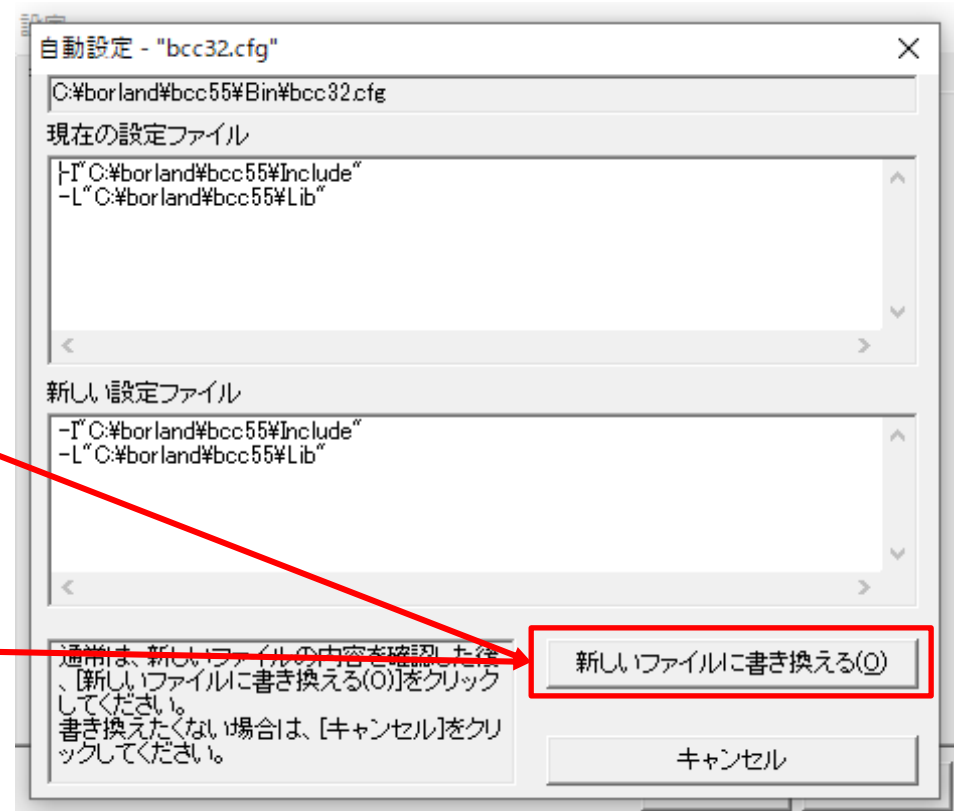


bcpadの設定(2)



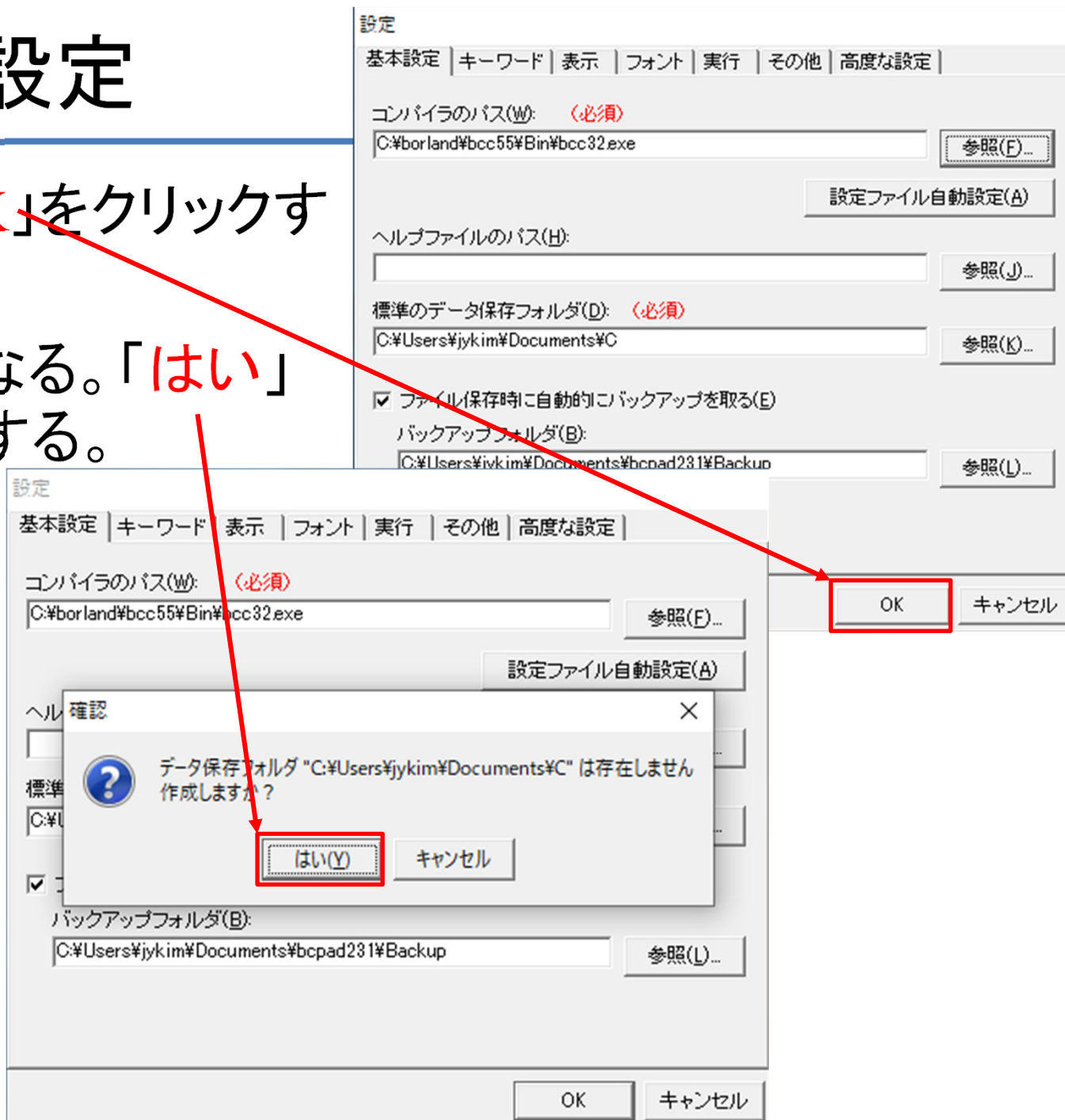
bcpadの設定

- 右の図のようになる。
- 「新しいファイルに書き換える」をクリックする。
- もう一回、クリックする。



bcpadの設定

- 次に、「OK」をクリックする
- 下の図になる。「はい」をクリックする。



bcpadの設定

- bcpadが実行され、下記の画面が出る。

